

## 2.5.2 基本試験：基本試験時のアンカー体長

図 5.2.1 は同一地盤でアンカー体拘束具長を変えて行った場合の地盤反力係数であり、拘束具長が長くなるほど地盤反力係数が小さくなる傾向にある。

これは図 5.2.2 に示すように、拘束具長が短いほど両端で発生するせん断抵抗の影響を受けやすいことによるものと考えられる。よって基本調査試験時のアンカー体拘束具長は供用アンカーの仕様に類似したものが望ましい。

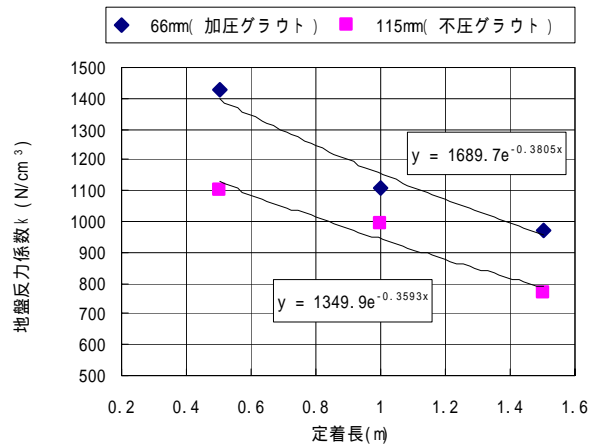


図 5.2.1 定着長と地盤反力係数（平田細原）

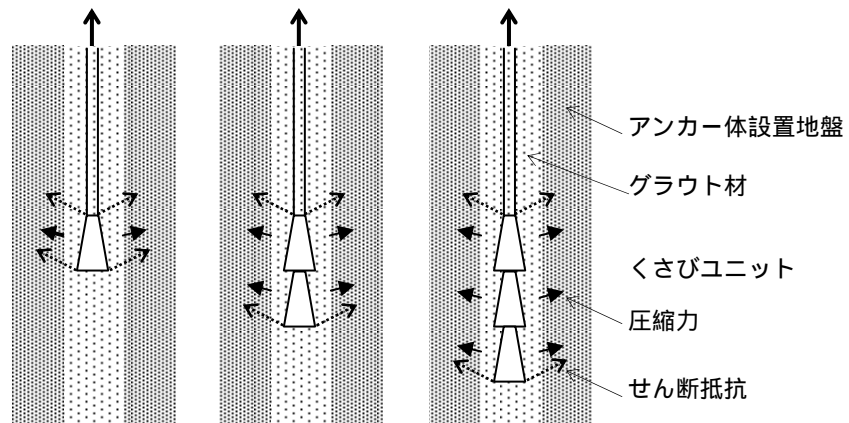


図 5.2.2 地盤反力係数とせん断抵抗の関係